

議員活動の目標（公約）

飯豊町議会議員の評価

この「議員活動の目標（公約）」は、1年間の議員活動の指標とし、「議員の自己評価」の基礎資料に活用する。

評価期間：平成27年 8月～平成29年 7月

目標期間：平成27年 8月～平成28年 7月

所属委員会・役職名	在職年数	氏 名	年齢
広報常任委員会委員長・議会運営委員会 産業厚生常任委員会	18	嶋 貫 栄 助	67

評価の分類：○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

項 目	具 体 的 な 目 標 項 目	評 価		評 価 の 結 果 と な っ た 具 体 的 な 理 由
		取 組 み 評 価	結 果 の 評 価	
1. 行政分野の取り組み	町有地、施設の有効活用	○	△	・有効活用については、町に意見を述べているが、なかなか進歩していない。今後有効活用できるように取り組んでいく。
	防災、特に水害対策	○	○	・水害対策は河川の整備が進んでいる。
2. 財政分野の取り組み	無駄のない財政へのチェック	△	△	・特に山大xEVの投資が雇用に結びつくかをチェックしながら町政健全化について取り組んでいく。
3. 経済分野の取り組み	農地整備の促進、省力化、担い手確保を	○	△	・基盤整備をしないと、耕種農家の土地が荒廃地になりかねない。省力化、担い手確保の面からも取り組んでいる。山王原、手ノ子、小白川が整備。畜産振興にも取り組んでいる。
	地域産業の育成、支援を進め、働く場の確保に努める	○	△	・徐々に企業の増設等で雇用の場が増加しつつある。会社訪問等で促しながら取り組んでいく。
4. 福祉分野の取り組み	子育て支援、高齢者の健康推進と生きがい作りを	△	△	・子育て支援は進んでいる。高齢者だけでなく、町民の方々が、健康で安心して暮らせるように取り組んでいるが、今後は努力が必要。
5. 教育分野の取り組み	教育環境の充実	○	○	・第一小学校がH28年度完成し、教育環境が整った。小学校2校、幼児施設2園を確認していることから、複式学級のない環境にしていく。
6. その他の取り組み	開かれた議会に努力	○	○	・飯豊町議会活性化調査検討特別委員会の委員長として、委員の協力を得ながら、各年代層からの公聴、町民へのアンケート調査を実施検討を行った。今後もみなさんと語る会等で通じて議会に信頼をもてるよう取り組んでいく。